

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2025-26 Vol.5

ガバナー月信

11月号

ガバナー 吉川 健之

**UNITE
FOR
GOOD**

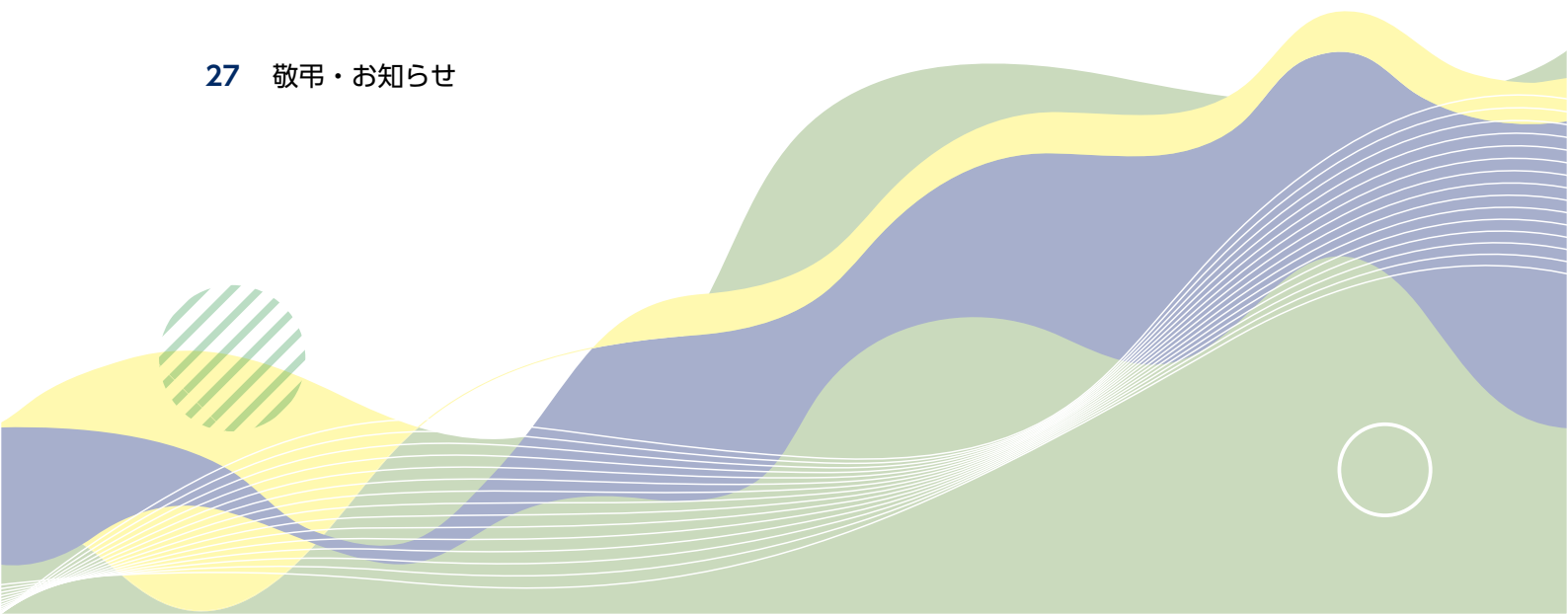
Rotary
District 2660



よいことのために 手を取りあおう

ガバナー月信 11月号 目次

- 1 ガバナーメッセージ ロータリー財団月間に寄せて
- 2 ロータリー財団月間に因んで
- 3 END POLIO活動と献血推進活動
- 5 クラブ職業奉仕委員長会議 報告
- 7 国際・社会奉仕委員長会議 報告
- 9 青少年交换来日学生 1泊オリエンテーション 報告
- 11 米山奨学生レクリエーション 報告
- 13 ロータリー財団グローバル奨学生 帰国報告会
- 14 国際ロータリー 台湾国際大会 RI第2660地区 大阪ナイトのご案内
- 16 地区大会のご案内
- 18 第35回 ガバナー杯争奪野球大会 報告
- 20 地区ローターアクト 活動報告
- 22 MY ROTARY 登録状況
- 23 第2660地区 RC及びRAC 会員の状況
- 26 ロータリー財団／米山奨学委員会
- 27 敬弔・お知らせ



ロータリー財団月間に寄せて

2025-26年度 国際ロータリー
第2660地区 ガバナー

吉川 健之
(大阪北RC)



11月は「ロータリー財団月間」です。私たちの寄付と行動が、地域と世界で“よいこと”を確かな成果へと変えていく原点を、地区全体で改めて確認する月でもあります。

まず、TRF管理委員長からの最新連絡（速報、未監査）に基づく嬉しいご報告です。2024-25年度、ロータリー財団（TRF）は会員各位のご支援により、ご寄付と誓約の合計で5億6,900万米ドル超を集め、掲げていた年間5億米ドルという大きな目標を達成しました。さらに、恒久基金（Endowment）の純資産と誓約は2025年6月末時点で20億5,000万米ドルに到達し、「2025年までに20億2,500万米ドル」というキャンペーン目標を上回りました。これらは、皆さまの継続的なご寄付とコミットメントの賜物です。恒久基金の趣旨や意義は、将来世代の奉仕を長期的に支える“土台づくり”にあります。

2024-25年度の到達点を象徴する動きも相次ぎました。

- ビル&メリンダ・ゲイツ財団との連携更新：今後3年間で最大4億5,000万米ドルをポリオ根絶に投じる共同コミットメントが、6月の国際大会で発表されました。
- Programs of Scale（大規模プログラム）：コロンビアにおける平和構築の取組が本年度のプログラムとして採択され、TRFとWFP USAによる総額300万米ドルの共同イニシアチブが始動しました。
- ロータリー平和センターの拡充：インド・プネー（Symbiosis International University）に新たな平和センターを設置する提携が公表され、アジアの平和構築人材育成の基盤が一段と広がります。

TRFの寄付 → DDF（地区財団活動資金）→ 補助金（DG/GG）→ 成果という好循環は、私たちの地区でも確実に根づいています。

例えば、昨年度、大阪東ローターアクトは世界で初めてグローバル補助金（GG）の承認を得て国際奉仕を実現しました。他にも継続的にGGに取り組むクラブが複数生まれ、地区補助金（DG）も社会奉仕・国際奉仕で幅広く活用されています。こうした裾野の広さと継続性は我が第2660地区の力です。

今年の年次目標においても例年同様、以下の目標値を定めております。

財団寄付目標（年次基金寄付\$150、ポリオプラス基金寄付\$50、恒久基金寄付\$30）を達成し、衛星クラブ等からの寄付も増進する。

ローターアクトクラブはクラブまたは個人からの財団寄付合計\$100を達成する。

小さくても誠実な計画を着実に積み重ね、設計・実行・報告の各段階で透明性を高めること——この地道な積み上げこそが、地区の信用と次の挑戦を生みます。今月も、年次基金・ポリオプラス・恒久基金の各寄付を通じて“よいことを続ける力”を強めていきましょう。

ロータリー財団月間に因んで

ロータリー財団委員会 委員長

新堂 博

(大阪城北RC)



11月は「ロータリー財団月間」です。

ロータリー財団の原動力は、私たち一人ひとりの寄付です。その浄財が、地区補助金やグローバル補助金となり、世界中の奉仕活動を支えています。

本年度、当地区では次の目標を掲げています。

- ポリオ・プラス寄付：一人50ドル
- 年次基金寄付：一人150ドル
- 恒久基金寄付：一人30ドル

寄付は「未来への投資」です。ぜひご協力をお願いいたします。

ポリオ・プラス・ソサエティ (PPS)

あと一歩で根絶に届くポリオ。しかし、紛争や災害により安定した活動が難しいのが現状です。PPSは、毎年100米ドル以上を「ポリオ・プラス」に寄付する制度。登録証とピンが授与され、寄付はビル&メリンダ・ゲイツ財団のマッチングで2倍の力となります。

世界の子どもたちをポリオから守り、歴史的な「根絶」の瞬間を共に迎えるため、ぜひ多くの会員の皆さまにご入会いただきますようお願い申し上げます。

ポール・ハリス・ソサエティ (PHS)

毎年1,000米ドル以上を財団へ寄付する会員を認証する制度です。

世界の会員のわずか3%がPHS会員ですが、その寄付額は年次基金に対する年間寄付額の35%を占めており、その寄付は財団にとって欠かせない資金源となっています。

継続的な支援こそが、ロータリー財団の未来を築きます。

PPSとPHSへのご寄付は、もとよりポール・ハリス・フェロー認証に反映されます。

より多くの会員の皆さまにご理解をいただき、ご登録いただければ幸いです。

※詳細は <https://www.ri2660.gr.jp/foundation/donation/> をご覧ください。

END POLIO活動と献血推進活動

インターアクト委員会 委員長

山本 博之

(大阪東RC)



今年度のインターアクトは、8月に「大阪関西万博テーマウィーク事業」と「海外研修」という世界に目を向けた事業を行いました。今年度のテーマ「Think Globally Act Locally」の「Think Globally」にあたる事業を8月初旬に実施したという事です。

今後は「Act Locally」として地域に根差した活動を続けてまいります。その例がタイトルに掲げております「END POLIO活動」と「献血推進活動」です。

END POLIO活動

END POLIO活動は、一昨年からローターアクトが地区行事として取り組んでいます。また、昨年度は尾身先生のご講演にインターアクターも参加し、尾身先生との対話という得難い経験もすることができました。昨年はローターアクトが主催する行事にインターアクトも参加し、模擬店等のお手伝いを行った他、各校の文化祭での募金活動を行いました。

今年度は吉川ガバナーから「インターアクト独自のEND POLIO活動の実施」というご指示を受け、昨年以上に文化祭等でのEND POLIOの周知と募金を各校にお願いいたしました。この原稿執筆時点ではまだ文化祭を行っていない学校も多々あり、最終的な結果は分かりませんが、ご協力いただけるものと思います。

「インターアクト独自の」という点ですが、インターアクターは卒業・新人の加入でメンバーが入れ替わっていく中で、これを継続することにより、POLIOについての知識を持った若い人を増やしていくという狙いがあります。その目的を達成するために、次年度も継続されるよう引き継いでまいります。

献血推進活動

献血推進活動は以前より、ローターアクトの地区事業として夏と冬の2回、府内5ヶ所で実施してきました。前年度の冬はRACが全国研修会の開催準備で忙しい為、インターアクトが代わって難波と京橋の2ヶ所で行いました。その後の話で年2回の献血活動をRACとインターアクトで1回ずつ分担する事になり、今夏の活動をインターアクトの方で推進することになりました。8月の夏休み中を目論んでおりましたが、赤十字との日程調整がつかず、9月14日か21日のいずれかで各校に諮ったところ、14日の方が多かったので、9月14日(日) 10:00～16:00 京橋駅前広場1ヶ所で実施しました。

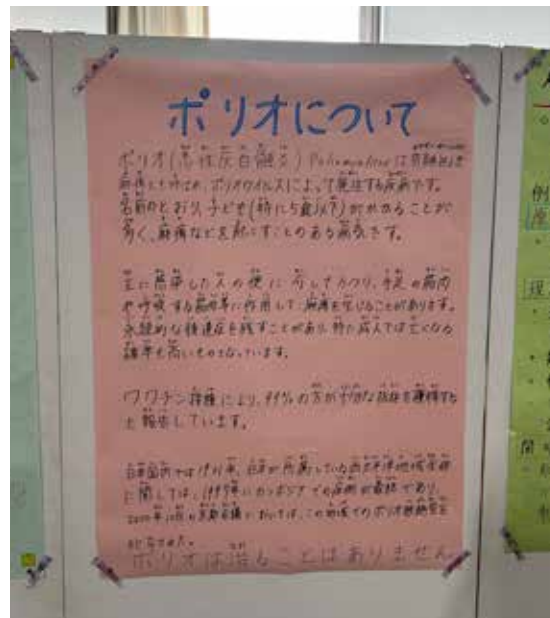
当日は5校から顧問先生6名 インターアクター 46名に参加いただき、熱心に呼びかけを行っていただきました。その結果、受付数74名 200ml献血10名 400ml献血52名 合計62名という素晴らしい結果を残せました。

中高生の活動に感心し、激励の言葉をかけていただく方もおられ、この活動はやはり素晴らしいものと心新たにしました。

献血活動の今後についての私見ですが、前掲していますように元々はRACの地区行事として年2回行ってきました。府内5ヶ所で行いましたので、実績としても相当なものがありました。しかし、IACになると今回も1ヶ所でしたし、全校が参加したとしてもせいぜい2ヶ所になり貢献の実績としても少なくなります。

またRACで行っていた時は担当クラブが企画推進を行い、これがクラブの活性化にもつながりました。終了後は大懇親会を催し、交流の場にもなっていました。一方IACの呼びかけが効果的な事は今回の例をみても明らかです。

これを考え合わせると、今後はRACとIACの共同開催にしてはどうかと考えます。この件を次年度に引き継いでまいります。いずれにしてもこの事業は永遠に続けていくべき事業であると思っています。



クラブ職業奉仕委員長会議 報告

職業奉仕委員会 委員長

荒金正之

(大東中央RC)

9月20日(土)に大阪YMCA 国際文化センターでクラブ職業奉仕委員長会議を開催しました。各クラブの職業奉仕活動の現状を共有し、相互の学びと気づきの場とするとともに、これからの職業奉仕のあり方について皆で考えることを目的としています。

会議冒頭、吉川ガバナーは、ロータリアンが職業を通じて多様な人々と出会い交流し、その経験を自身の仕事、地域、社会に役立てる活動こそが、ロータリー活動の核であると述べられました。また、その活動を通じて世の中がスパイラル状に良くなっていくことが「最高」であるとの期待を示されました。

地区職業奉仕委員会の荒金委員長は、職業奉仕にも新たな解釈と実践が求められていると説明しました。職業奉仕はかつて「理念の追求」が中心でしたが、現在は「奉仕の実践」を行うことが重要となっています。

奥村副委員長は、ロータリークラブにおける職業奉仕を、「奉仕の理念」と「理念の実践」という両輪を回すことであると要約しました。

理念として、「4つのテスト」や、二大標語である「超我の奉仕」と「最もよく奉仕するもの最も多く報いられる」が紹介されました。

ここでいう「報い」とは、金銭的な利益ではなく、信用、信頼、自己成長、友情といった無形の財産であると解説されています。

会議では、理念の実践として、各クラブの活動事例が豊富に紹介されました。

1. 出前事業による公共イメージ向上 (大阪中之島RC、豊中RC)

戸田副委員長は、複数の分野の医師が同時に講演を行う合同出前授業「健康シンポジウム」の事例を紹介しました。新聞社と共同することで経費をかけずに実施でき、講演を通じてロータリー活動を知った一般参加者から過去3名の入会者が出るなど、三方良しを実現できていることが示されました。

2. クラブメンバーの職業・他委員会との連携 (吹田西RC)

近藤委員は、クラブメンバーの専門的な知識(人工衛星開発メンバーによる宇宙の出前授業)や、他委員会(国際社会奉仕)と連携したタイの学校への歯科衛生指導を伴う事例を紹介。委員長は多様な職業を持つクラブメンバーを有効活用することの重要性を強調しました。

3. VTT (職業研修チーム) を活用した人材育成 (守口イブニングRC)

田中委員は、カンボジアの病院への電子カルテシステム導入(GG活用)後、VTTによりカンボジアの医師を台湾へ招いて研修を実施し、物資支援に留まらず、人材育成を通じて現地の医療レベルを底上げした先進的な活動が報告されました。

最後に、職業奉仕は、理念を深めて実践し、自身の職業を通じて社会の役に立つ、一粒で二度おいしい活動であるとまとめられました。クラブ会員一人ひとりが、自分の仕事を通じて社会に奉仕できるチャンスであ

り、職業人として成長できるチャンスでもあります。

なお、地区職業奉仕委員会は、各クラブでの卓話実施を支援するため、辻本委員を中心に「卓話モデル」を作成し、11月に改めて卓話講習会を開催する予定です。

会議の後半では、参加した委員長間で活動事例や課題意識を共有するテーブルディスカッションが行われました。



国際・社会奉仕委員長会議 報告

国際・社会奉仕委員会 副委員長

古澤 みちよ

(大阪西南RC)

2025年9月20日(土)、大阪YMCA国際文化センターにおいて、79クラブの国際奉仕・社会奉仕委員長、RAC代表、地区役員ら約170名が出席し、2025-26年度クラブ国際・社会奉仕合同委員長会議が開催されました。

【開会・ガバナー挨拶】

吉川健之ガバナーは、「第2660地区は全国でも屈指のロータリー財団寄付実績を誇り、これを活かした効果的な奉仕活動が展開されていることに感謝します」と述べたうえで、「奉仕は人の力によって支えられ、ロータリーの存在を社会に広く認知してもらうことが重要です」と強調。「Enjoy Rotary」を合言葉に、クラブ間の協働と理解を深め、会員増強と活動の質的向上を目指すよう呼びかけました。

【委員長説明と4クラブの特色ある奉仕事例発表】

桑城伸語委員長(大阪梅田東RC)より、地区国際・社会奉仕委員会の役割・目的について説明があり、続いて今年度の特色ある奉仕事例として4クラブから発表が行われました。

1. 大阪平野ロータリークラブ

2024年の能登半島地震の被災地に対し、避難所の衛生環境と尊厳を守るための「トイレトレーラー設置プロジェクト」を実施。移動式水洗トイレを迅速に展開し、行政との協働による防災支援モデルを示しました。

2. 大阪御堂筋本町ロータリークラブ

児童福祉法の改正を背景に「大規模施設から、家庭的で小規模な養育環境へ」という流れの中で、子どもたちが家庭に近い生活空間で、きめ細かなケアを受けられる環境を整えることを目的とし3年にわたり机・椅子・収納等の寄贈と設置。生活・学習環境の整備を通じて、利用者の安心・快適性の向上に寄与しました。

3. 大阪西南ロータリークラブ

フィリピン・ターラック市の小学校におけるトイレ改修・整備とインクルーシブ教育推進を継続。現地RC・教育当局と協働し、長年に渡り行ってきた「衛生と水」の分野に加え障害のある児童も安全に学べる環境づくりを進めています。

4. 交野ロータリークラブ

カンボジア農村部の学校で、衛生・学習環境の基盤整備と運用を進める「スロラニュー・プロジェクト」を実施しました。今回、かつて寄贈した机・椅子等が老朽化したためトイレ改修・手洗い設備の整備と備品の寄贈を行ないました。

いずれの発表も、現地ニーズに即した活動であり、「感動を生む奉仕がクラブを活性化させる」という事業でした。

【財団Q&A】

地区ロータリー財団委員会・木本辰也委員長(交野RC)による「財団Q&A」セッションでは、補助金の仕組みや申請の要点がわかりやすく解説され、「インパクトある奉仕を実現するため、財団を積極的に活用してほしい」との呼びかけがありました。

【講演】

所轄警察署・大阪府警および大阪府健康医療部薬務課による「薬物乱用防止」講演では、薬物使用の低年齢化という深刻な現状が示され、行政・警察・ロータリーの協働によって青少年を守る社会啓発の重要性が共有されました。

【台湾国際大会の案内】

地区国際・社会奉仕委員会より、2026年6月に台北で開催される「台湾国際大会」について案内があり、アジア開催として参加しやすい機会であること、また大阪地区主催の「大阪ナイト」開催予定も紹介されました。国際親善と友情の輪を広げる好機として過去最高水準の参加が期待されています。

【ローターアクトクラブからの案内】

END POLIO NOW 秋のチャリティ盆踊り：10月19日（日）10：00～17：00 靱公園東園にて開催、盆踊り提灯への協賛を募集。

【横田ガバナーエレクトの総括】

横田孝久ガバナーエレクトは、「今回の委員長会議を通じて、委員長会議の趣旨説明ならびに地区国際・社会奉仕委員会の役割がきちんと落とし込めた」と総括。さらに「4つの事例からクラブの活力を強く感じた。良い事業とは現地のニーズに合致し、ロータリアンの感動を生むものであり、感動があればクラブは活性化すると述べました。

最後に吉川ガバナーの閉会点鐘により全プログラムが終了。奉仕の理念と学びを共有する、実りある会議になりました。ご参加の皆さん、長時間ありがとうございました。



青少年交換来日学生

1 泊オリエンテーション 報告

青少年交換委員会 副委員長

藤原 史嗣

(東大阪西RC)

去る9月20日土曜から21日日曜にかけて、池田市の不死王閣にて第2660地区への今年度のインバウンド生3名を招いての、青少年交換委員会主催の一泊オリエンテーションが開催されました。

今年はアメリカのミネソタ州からのキベイ君、同じくアイダホ州からピアース君、そしてフィンランドからのサミュエル君の男子3名と、青少年交換委員会の水谷委員長他委員会メンバーに加え、インバウンド生をサポートしてくれる3名のROTEXメンバーが参加してくれました。

このオリエンテーションには大きく2つの目的があります。一つは、来日から約一ヶ月が過ぎて少し日本の生活にも慣れた一方、異文化の中で感じる悩みや不満を解消し、これからの日本での生活がより充実したものになる様にサポートすることです。

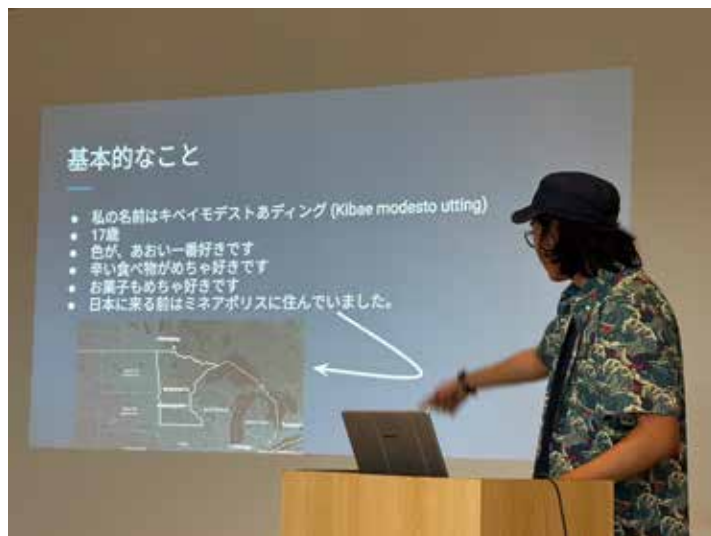
もう一つは、温泉入浴のマナーを含めた日本での生活一般のマナーを学んでもらうことですが、今年は和食のテーブルマナーについても特別に研修を行いました。今年の来日生は箸の使い方も上手で、浴衣の着こなしも初めてとは思えないほど板に付いていました。

また研修開始に先立ち、インバウンド生それぞれの自己紹介を兼ねたプレゼンテーションを行いました。プレゼンの内容はそれぞれの生まれ育った町の紹介や生い立ち、家族のこと、趣味やこの交換プログラムに参加した目的、将来のこと等多岐に渡り一人約10分間ずつ行われました。このプレゼンはこれから様々な場面でプレゼンを求められることになる彼らにとって、とても良い練習の機会になったと思います。今回は英語での発表でしたが、これから日本語での会話力を磨いてもらい、帰国前には日本語で発表ができるようになって欲しいです。

夜は初めての温泉や露天風呂を楽しんでもらえたと思いますが、食事については育ち盛りの男子高校生にとっては少々量的にもの足りないものだったようでした。過去には日本食を全く受け付けない生徒もいましたが、今年のインバウンド生はその問題はあまり感じず、ホストファミリーのご負担が少し少なくなるのではと期待します。

二日目は毎年恒例の池田市のカップヌードルミュージアム見学とオリジナルカップヌードルの製作体験を行い、みんな熱心に自分だけのカップヌードルづくりに取り組みました。彼らは展示されていた数多くの世界中で販売されるカップヌードルの中に、自分の国で人気の商品を見つけて楽しんでいました。





米山奨学生レクリエーション 報告

米山奨学委員会 委員

宮川大作

(大阪南RC)

日 時：2025年9月28日(日) 13:00～15:00 昼食懇親会

会 場：宝塚大劇場 エスプリホール

参加者：吉川G、吉村GN、地区米山奨学委員長・委員、クラブ米山奨学委員長・カウンセラー、ロータリアン
ご家族、米山奨学生・ご家族、米山奨学生学友会

日 時：2025年9月28日(日) 15:30～18:30 宝塚歌劇 宙組公演

会 場：宝塚大劇場

参加者：地区米山奨学委員長・委員、クラブ米山奨学委員長・カウンセラー、ロータリアンご家族、
米山奨学生・ご家族、米山奨学生学友会

去る9月28日(日)、米山奨学生レクリエーションが開催されました。まず、13時から昼食懇親会が宝塚大劇場エスプリホールにて開催され、総勢約167名が参加しました。1テーブル8名ずつで、概ね、奨学生と世話クラブカウンセラーが隣合わせになるように座りました。

司会の泉浩一米山奨学委員による出席者紹介からスタートし、吉川健之Gが開会挨拶され、米山奨学生へ、映画「国宝」のお話しも交え、日本の伝統芸能である宝塚歌劇の華やかさを感じて欲しいという事と「カウンセラー・世話クラブ米山委員会・学友との交流の機会を大事にして、学びだけでなく交流を通じて、相互理解をして、国を越えて世界平和を願い、共に豊かな社会を作っていきましょう」とご挨拶頂きました。その後、吉村GNから乾杯のご発声をしていただきました。

会食が始まった後、食事が一段落したところで、奨学生が1人1分の持ち時間で、壇上に上がって近況を報告しました。ホストクラブに温かく迎えられ歓迎されている様子、カウンセラーやその家族との交流の様子、他方で、研究や就職活動に励んでいる様子、一時帰国して結婚された学生など、奨学生が日常を楽しんで努力する姿が目に見えるように感じました。その後に呉偉偉学友会会長と学友の11名より奨学生に向けて助けになるお言葉を頂戴しました。

会の最後に松田振興委員長による閉会挨拶がなされ、奨学生へ「ロータリークラブ例会への参加」「記念奨学会からの規定」「半年を楽しむこと」の3つを励行する事が大事だという事をお伝えし、残りの奨学生期間を有意義なものにしましょうというご挨拶を頂戴し、昼食懇親会は、和気あいあいとした温かい雰囲気の中、閉会しました。

昼食懇親会閉会后、劇場に移動し宝塚歌劇団 宙組公演「PRINCE OF LEGEND」とビートオンステージ「BAYSIDE STAR」を観劇しました。夢と感動を舞台上で咲かせる、華麗なる宝塚劇場のショーを観て、映画やドラマでは味わえない生の迫力を参加者皆が感じ、閉幕しました。



ロータリー財団グローバル奨学生 帰国報告会

ロータリー財団委員会
奨学金小委員会 委員長

渡邊 徹
(大阪東RC)

2024-25年度に当地区よりグローバル奨学生に選定された今井杏梨氏は、ロンドン大学SOAS (School of Oriental and African Studies) の開発学部で「Conflict, Violence and Development」コースに留学しました。代表提唱クラブのうち、ホストクラブは第1130地区のBush Hill Park RCで、スポンサークラブは八尾RCです。

今井氏は、2025年9月に留学を終了して帰国したことから、10月14日17時より、ガバナー事務所にて、吉川G、大橋直前G、吉崎直前代表幹事、新堂財団委員会委員長、渡邊奨学金小委員会委員長及び八尾RCから長竹直前会長、相馬直前幹事、浦上カウンセラーの参加のもと、帰国報告会を開催いたしました。

帰国報告会では、まず、開発学部の講義やグループディスカッションにおいて学んだ内容が紹介され、例えば、インドのカシミール地方における開発は、軍が人々を支配するために行っている要素が強く、開発が人々を抑圧することもあり、開発とは何かという問いについて大きな視点から検証する必要性があることや、コンゴにおける元子供兵に対する支援の在り方が持続的な支援となっているのかについてディスカッションしたこと等が報告されました。また、課外活動として、一人でアフリカのウガンダにわたり、ストリートチルドレンやシングルマザーの支援について学んだことも報告されました。また、ホストクラブや他のグローバル奨学生と交流したことも紹介されました。

今井氏は、アフリカにおいて元子供兵等の若者の自立支援を行っているNGOにて活動することを目標にしていますが、そのようなNGOに採用されるためには実務経験が必要であるため、まずは、JICAの青年海外協力隊において実務経験を積むことを目指すこととしています。

報告会后、北新地の「雅しゅとうとう」に移動して、慰労会を開催し、今井氏の留學生活の様々なエピソードを聞くとともに、参加者から、今後、今井氏が目標に向かって一歩一歩進んでいくことをおおいに期待することが伝えられ、お開きとなりました。



国際ロータリー 台湾国際大会 RI第2660地区 大阪ナイトのご案内

国際・社会奉仕委員会 委員長

桑城伸語

(大阪梅田東RC)

日 時：2026年6月14日(日) 18:00 受付開始 18:30～21:00 会食(着席)・懇親会

会 場：圓山大飯店(台湾・台北市) 12階大宴会場

会 費：ロータリアン・パートナー・ご家族 30,000円/人

定 員：500名

申込み：各RCへの申込みのご案内を追って送付します。

「もっと知ろう！台湾」と題して、今月は、台湾の「地理」について紹介したいと思います。

【概要】

アジア大陸の東南、太平洋の西に位置する台湾は、日本とフィリピンの間にあり、東アジアの弧形に並んでいる群島の中央にあることから、アジア太平洋地域の海と空の重要な航路になっています。

総面積は、約3.6万km²で、日本が約37.8万km²ですから、約1/10です。台湾本島は、東西が狭く、南北に長く、全島面積の3分の2が高山や森林です。

主な山脈は、南北に走り、中央山脈は、北から南へと全島を貫いていて、台湾本島の東部と西部の河川分水嶺となっています。なお、その西側の玉山(ぎょくさん)山脈には最高峰である標高3,952mを誇る玉山があります。

【山地】

台湾は、豊富な森林資源に恵まれ、標高3,000m以上の峰は、200に上ります。よって、ハイキング、渓谷ウォーキング、水源探索のほか、幾つもの峰を縦断する登山など、大自然の山林に親しむ人が多く見られます。

【国家公園】

台湾の国家公園では、希少な景観を眺めることができます。

まず有名なのは、台中市の東にある立霧溪(タッキリケイ)によって切り出された「太魯閣(タロコ)国家公園」の渓谷風景、次に、高峻な奇峰・大霸尖山(タイハセンザン)と火山帯や火口湖などの景観が保護されている台北市郊外に位置する陽明山(ヨウメイサン)国家公園の「大屯(ダイトン)火山群」、南国ムードに満ちた熱帯灌木群が有名な台湾最南端の「墾丁(ケンティン)国家公園」などがあります。

【海洋】

台湾は、海洋生態資源に恵まれています。東海岸の太平洋では、ハンドウイルカ、ハシナガイルカ、ハナゴンドウ、サラワクイルカ、マダライルカの群れがしぶきを上げて海面を飛び跳ねるのを見ることができます。

また、南方の墾丁および太平洋にある離れ島の緑島には美しいサンゴ礁があり、美しい海洋の世界が目の前に広がって見えます。

【生物生態】

台湾の温暖で雨量が豊富な気候と変化に富んだ地形は、多種で豊富な動植物群を育んでいます。こうした大自然の多くは、国家公園または国家風景区に指定され保護されています。

この他、台湾沿岸には泥状の潮間帯が広がり、マングローブが茂り、各地から飛来する渡り鳥の群れの棲息地になっています。例えば、羽色が鮮やかで美しいヤイロチョウ（別名：八色鳥）のように、春と夏に熱帯から台湾へ避暑に飛来する夏の渡り鳥もいれば、毎年台湾の曾文溪河口の沼地に飛来して越冬するクロツラヘラサギのように、秋に寒帯、温帯から台湾に避寒するために南下する冬の渡り鳥がいます。また、毎年国慶節（国家記念イベント：10月1日）の時期に台湾に飛来しては、花を添える通称「国慶鳥」のサシバ（別名：灰面鷲）もいます。

さらに、台湾は、多くの蝶が生息していることでもよく知られています。蝶の生息範囲は、南から北までと広範囲に及び、陽明山面天山の「蝴蝶花廊」、烏来福山地区の「蝴蝶谷」、台湾南部の「美濃黄蝶翠谷」および六龜の「彩蝶谷」などは、多くの人々を魅了しています。



参照：台湾交通部観光署-台湾観光情報ネット

Rotary
District 2660



UNITE
FOR
GOOD

よいことの
ために
手を取りあおう

2025-26年度
国際ロータリー第2660地区

地区大会

2025年11月29日(土)

ホテル阪急インターナショナル
+オンライン配信

〒530-0013 大阪府大阪市北区茶屋町19-19
TEL.06-6377-2100

12:30～

受付開始

13:30～17:40

開会式・本会議

18:30～

晚餐会

登録料(全員登録)：

- ①本会議場来場者 5,000円
- ②オンライン視聴者 3,000円

※①の本会議場来場登録者のみ参加票を事前配布。

晚餐会登録料：お一人／28,000円

ホストクラブ：大阪北ロータリークラブ

今年度の地区大会では、

開会式から本会議までをネット配信で行い、

ご自宅から臨場感を持って

ご参加できる試みにチャレンジします。

さらに、

斬新な仕掛けもご用意しておりますので、

新しい体験をお楽しみください。

「学びと交流」

温故創新のコンセプトのもと、
今の時代に相応しい、
新しい形の地区大会で共に学び、
そして交流を深めましょう

2025-26年度
国際ロータリー第2660地区ガバナー
吉川 健之



基調講演



テーマ:「グローバル時代の平和と人権」(仮)

国際ジャーナリスト・キャスター
蟹瀬 誠一

国際ジャーナリスト・キャスター
SBI大学院大学学長・明治大学国際日本学部名誉教授
(株)ケイ・アソシエイツ取締役副社長
(株)アパージェンス取締役
東京クラシッククラブ専務理事
(社)価値創造フォーラム21特別顧問
PRIX財団顧問
昭和25年生まれ
銀座ロータリークラブにジャーナリスト奨学生に選ばれる
元東京南ロータリークラブ会員

■ 学歴・初期経歴 ■
1974年 上智大学文学部新聞学科卒業
在学中、フィリピン・アテネオ・デ・マニラ大学に交換留学し社会心理学を学ぶ
1973年にはアジア代表インターンとして『TIME』誌ニューヨーク本社に参加
■ 通信社・海外勤務 ■
卒業後、AP通信社・AFP通信社記者として活躍 政治・経済・文化など幅広く取材
ロサンゼルス五輪やソウルアジア大会を取材
1987年 ミシガン大学大学院でジャーナリズムフェロー テーマは米国大統領制とメディアなど
1988年 『TIME』誌東京特派員 天皇崩御や日米摩擦などを取材 石原慎太郎氏へのインタビューで注目を集める

晩餐会

本晩餐会では、日本の伝統と華を象徴する三つの舞台芸術をご披露いただきます
能楽の幽玄を体現する人間国宝・大槻文蔵氏と、そのご子息で後継者として活躍する大槻裕一氏
格調高い演技で観客を魅了する歌舞伎俳優・中村扇雀氏 そして華麗な歌と舞踊で時代を彩るOSK日本歌劇団
いずれも日本文化の粋を集めた舞台を心ゆくまで堪能ください



能楽師 大阪北ロータリークラブ会員
大槻 文蔵

能楽師シテ方親世流 昭和17年生まれ
父 大槻秀夫・祖父大槻十三・親世寿夫・八世親世鏡之丞に師事
■ 略 歴 ■
昭和22年 「鞍馬天狗」雅児で初舞台
平成10年 「文化庁芸術祭優秀賞」
「親世寿夫記念法政大学能楽賞」
平成12年 「芸術選奨文部大臣賞」
平成14年 「紫綬褒章」
平成25年 「旭日小綬章」
平成27年 「日本学賞」 ……など数多くの賞を受賞
平成28年に「重要無形文化財保持者」として各個認定(人間国宝)になる
平成30年に文化功労者になる



歌舞伎役者 大阪北ロータリークラブ会員
中村 扇雀

昭和35年生まれ
■ 略 歴 ■
1995年1月 大阪・中座『本朝廿四孝』の八重垣姫と『曾根崎心中』の徳兵衛で三代目中村扇雀を襲名
この一年間の襲名披露で八重垣姫・雪姫・時姫の歌舞伎『三姫』を完演する
2018年3月 平成29年度第74回日本芸術院賞受賞
「桂川連理棚〜帯屋」お絹、「新口村」傾城梅川などに対して

能楽師 大阪北ロータリークラブ会員
大槻 裕一

能楽師シテ方親世流 平成9年生まれ
師父大槻文蔵に師事
■ 略 歴 ■
平成12年 仕舞「老松」で初舞台、同年「花筐」の子方で初能
平成16年「俊成忠度」にて初シテ、以降「壺風」「烏帽子折」など数多くの子方を勤め、平成22年「海土」の子方で子方終了
平成21年「翁」千歳 平成23年「石橋」赤獅子
平成27年「狸々乱」 令和5年「道成寺」を抜く
平成23年に「翁」父之尉延命冠者の延命冠者にて初面
同年に大槻文蔵の養子となる
平成26年より「大阪城本丸新能」を企画 平成27年より文蔵と共に大槻文蔵裕一の会を主催
大阪クラシックや市川海老蔵特別公演「源氏物語」など他ジャンルとの公演にも数多く出演
令和3年より月イチ能楽講座を大阪と東京で開催 令和5年「咲くやこの花賞」を受賞



大阪北ロータリークラブ会員企業
豊田崇亮会員
OSK日本歌劇団

大正11年に松竹楽劇部として大阪に誕生し、令和4年に創立100周年を迎えました
大正、昭和、平成、令和という激動の時代の中で、世界でも稀有な「少女歌劇」文化を継承すべく果敢に歩みを進めてきました
現在は由緒ある大劇場でのグランドレビューをはじめ、全国各地でのレビューショーやミュージカルの上演、さらには海外公演などを行っています
長い歴史の中で、京マチ子をはじめとする銀幕スターを多数輩出しており、笠置シズ子「プギの女王」として一世を風靡しました
その波瀾に満ちた半生は、令和5年から令和6年にかけて放送された連続テレビ小説「プギウギ」で描かれ、翼和希をはじめ多くの劇団員が出演し、大きな話題を呼びました
これまでに平成22年度「大阪文化祭賞(グランプリ)」、平成31年度「咲くやこの花賞」(桐生麻耶)、令和6年「関西元氣文化園賞(特別賞)」、令和6年度「咲くやこの花賞」(翼和希)など受賞

第35回 ガバナー杯争奪野球大会 報告

ホストクラブ
野球同好会 監督

安達昌弘

(大阪中之島RC)



8月30日からスタートした今回のガバナー杯野球大会ですが、10月11日を持ちまして予選の6日間、そして雨で順延しました決勝戦、3位決定戦の計7日間の大会をホストクラブとして走り抜けました。

猛暑の中、たいへん過酷な試合が続きましたが、表向きには誰ひとり熱中症を訴えた方も出なくて逆に驚きました。ただ、若い方で4名程肉離れを起こされた方がありましたが、滅茶苦茶重症ではないようで安心しております。

怪我された方の1日も早い回復を祈って止みません。

大会は結局、大阪城北RCさんの3連覇を大阪うつぼRCさんが阻止出来ずに、大阪城北さんの完全優勝という結果に終わった訳です。大阪城北RCの野球同好会の皆様、おめでとうございます。

次年度も4連覇を目指して頑張ってください。僕ら他のチームは、全チーム挙げてそれを阻止する為に頑張るのみです。

参加されました選手、関係者の方々 ご協力本当にありがとうございました。

今年のガバナー杯野球大会は、天候とは関係なく今までの大会以上に熱く熱のこもったものであったと感じたのは決して僕だけではなかったと思います。

吉川ガバナーの熱意、実行力、宣伝力のお蔭で、ガバナー杯野球大会というものが更に多くのロータリアンに浸透し、今までよりずっと多くの方々の知るところとなってきたのは事実であります。

「混成チーム」の存在が良かったかどうかは別にしても、今後のガバナー杯野球大会の躍進に一役買ったのは間違いないでしょう。

吉川ガバナーもお疲れさまでした、と共にありがとうございました。

「ガバナー杯野球大会」は、ロータリーがある限り、第2660地区がある限り、永遠に続くことでしょう。



2025-26年度ガバナー杯結果表

勝→2点 負→0点 分→1点

2025/9/29更新

Aブロック	大阪御堂筋本町	大阪城南	大阪帝塚山	大阪中之島	八尾	大阪城北	吹田西
大阪御堂筋本町		×	○	×	×	×	○
大阪城南	○		○	○	○	×	×
大阪帝塚山	×	×		○	×	×	×
大阪中之島	○	×	×		○	×	○
八尾	○	×	○	×		×	×
大阪城北	○	○	○	○	○		○
吹田西	×	○	○	×	○	×	

勝	負	分	勝ち点	得点	失点	得失点差	順位
2	4	0	4	44	50	-6	5
4	2	0	8	85	40	45	2
1	5	0	2	24	92	-68	7
3	3	0	6	60	41	19	3
2	4	0	4	27	83	-56	6
6	0	0	12	93	16	77	1
3	3	0	6	65	76	-11	4

Bブロック	大阪天王寺	大阪難波	混成	大阪西	大阪うつほ	くずは	大阪平野
大阪天王寺		×	○	○	×	×	○
大阪難波	○		○	○	×	○	○
混成	×	×		○	×	×	×
大阪西	×	×	×		×	×	×
大阪うつほ	○	○	○	○		×	○
くずは	○	○	○	○	○		△
大阪平野	×	×	○	○	×	△	

勝	負	分	勝ち点	得点	失点	得失点差	順位
3	3	0	6	44	48	-4	4
5	1	0	10	49	24	25	2
1	5	0	2	29	67	-38	6
0	6	0	0	32	85	-53	7
5	1	0	10	70	39	31	1
4	1	1	9	66	39	27	3
2	3	1	5	38	26	12	5

10月4日(土)13時~八尾・山本球場	
Aブロック1位	Bブロック1位
大阪城北	大阪うつほ
結果 7	結果 2

10月4日(土)15時~八尾・山本球場	
Aブロック2位	Bブロック2位
大阪城南	大阪難波
結果 7	結果 7

1位	大阪城北
2位	大阪うつほ
3位	大阪難波
4位	大阪城南

地区ローターアクト活動報告



ローターアクト代表

貴島 陵太郎
(大阪西南RAC)

地区広報委員長

王 心諾
(吹田RAC)

END POLIO NOW 秋のチャリティ盆踊り

日時：2025年10月19日(日) 10:00～17:00 盆踊りの時間 11:30～12:00 / 15:00～15:30

場所：靱公園 東園

住所：〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町

今回のイベントは、ポリオに関心を持つため、地域の公園を舞台に、子供から大人までが楽しめる秋の盆踊りを中心としたイベントを開催しました。

楽しいイベントを通じて、ポリオに関する啓発活動や、寄付活動を行いました。

○櫓エリア 「踊ってつながる、支援の輪」

会場中央にやぐらを設置し、太鼓の音と共に来場者がやぐらを囲んで盆踊りを楽しみました。「踊ってつながる、支援の輪」をテーマに、誰もが気軽に参加できる空間を創出しました。

○飲食・ポリオ啓発ブース

地域の方々や親子連れが気軽に立ち寄れるイベントを目指し、楽しみながらポリオに触れてもらえるような構成のブースを用意しました。

○キッチンカーエリア

イベント当日は、来場者の皆様により一層楽しんでいただけるよう、一般のキッチンカーも配置しました。バラエティに富んだメニューを取り揃え、イベントの盛り上げと来場者満足度の向上を図りました。

○オリジナルグッズ

ロングTシャツ／マフラータオル

今回のオリジナルグッズは普段使いしやすいデザインへと刷新し、イベント後も日常的に着用できるよう工夫をしました。ロングTシャツとすることで肌寒い季節に着られるアイテムとしてはもちろん、ポリオ啓発のシンボルとして、長く着用いただけます。また、マフラータオルは一般的なサイズよりも大きめに設計してしておりますので、イベントの記念品や日常使いでの両面でご満足いただける使用となっております。

○一言

今回、協賛として提灯やオリジナルグッズをご購入いただきました皆様、そしてブース運営にご協力いただきました皆様、誠にありがとうございました。

次回のガバナー月信にて写真を含めた、今回のポリオイベントの事業の報告をさせていただきますので、ご期待ください。



東西合同親子会

日時：2025年9月26日（金）

場所：大阪府立男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター）

RACとRCの相互理解と認識のすり合わせを目的とします。RCからは「RACの活動が見えにくい」「支援の範囲が分からない」といった声もあり、両者に認識のズレが生じています。これにより、支援の在り方や信頼関係にも影響が出ている状況です。本会議では、各クラブの実情や悩みをオープンに話し合いながら、活動の可視化や支援の方向性を整理し、次世代に向けた持続可能な連携体制の構築を目指しました。

対話テーマとして、

- ・ RACに対してRCが期待していることは何か
- ・ RCはRACの活動をどの程度把握しているか、どう感じているか
- ・ 現在のRCとの関係に対するRAC側の満足点・改善点・RACクラブの現状とあるべき姿、そのギャップを埋める施策は何か

などについて各クラブの会長、スポンサークラブ青少年奉仕委員長にお越しいただき議論が行われました。

各クラブの会長とスポンサークラブ青少年奉仕委員長による活発なグループワークが行われ、各クラブが何を目標にし、取り組んでいくかについての懸命な話し合いが行われました。これからも親子会を通じて、RACとRCの親睦をより一層深め、各クラブのさらなる発展につながる関係を築いていきたいと考えています。



各種SNSの紹介

当地区ローターアクトでは、主に公式LINEとInstagram、Facebookにて地区行事の案内や報告、例会案内等を発信しております。

ぜひお時間がある時に、ご覧ください。



国際ロータリー 第2660地区

MY ROTARY 登録状況 [2025年9月度]

	クラブ名	会員数	登録人数	%
I M 第1組	池田	31	30	96.8%
	池田くれは	31	31	100.0%
	箕面	33	24	72.7%
	大阪水都	17	8	47.1%
	大阪中央	43	42	97.7%
	大阪北梅田	50	34	68.0%
	大阪北	207	180	87.0%
	大阪大淀	34	23	67.6%
	大阪そねぎき	44	28	63.6%
	大阪梅田	55	36	65.5%
	大阪梅田東	25	16	64.0%
	豊中	27	20	74.1%
	豊中千里	41	31	75.6%
	豊中南	24	18	75.0%
	合計	662	521	78.7%

	クラブ名	会員数	登録人数	%
I M 第4組	東大阪	59	54	91.5%
	東大阪東	68	46	67.6%
	東大阪西	17	11	64.7%
	東大阪中央	15	13	86.7%
	東大阪みどり	14	9	64.3%
	大阪上方	24	19	79.2%
	大阪柏原	22	13	59.1%
	大阪御堂筋本町	46	26	56.5%
	大阪難波	80	50	62.5%
	大阪ネクスト	20	16	80.0%
	大阪南	204	161	78.9%
	八尾	59	51	86.4%
	八尾Garden	50	9	18.0%
	合計	678	478	70.5%

	クラブ名	会員数	登録人数	%
I M 第2組	茨木	30	27	90.0%
	茨木東	18	18	100.0%
	茨木西	29	27	93.1%
	大阪東淀ちゃやまち	19	19	100.0%
	大阪北浜	25	5	20.0%
	大阪淀川	19	7	36.8%
	千里	19	16	84.2%
	千里メイプル	15	12	80.0%
	摂津	37	25	67.6%
	新大阪	23	19	82.6%
	吹田	51	49	96.1%
	吹田江坂	23	20	87.0%
	吹田西	41	39	95.1%
	高槻	49	46	93.9%
	高槻東	32	32	100.0%
	高槻西	19	15	78.9%
	合計	449	376	83.7%

	クラブ名	会員数	登録人数	%
I M 第5組	大阪堂島	45	41	91.1%
	大阪フレンド	22	18	81.8%
	大阪朋友	23	19	82.6%
	大阪西北	26	23	88.5%
	大阪リバーサイド	27	27	100.0%
	大阪船場	45	44	97.8%
	大阪心斎橋	40	33	82.5%
	大阪西南	96	92	95.8%
	大阪ユニバーサルシティ	42	39	92.9%
	大阪アーバン	26	23	88.5%
	大阪うつば	41	35	85.4%
	大阪西	108	74	68.5%
	合計	541	468	86.5%

	クラブ名	会員数	登録人数	%
I M 第3組	大東	35	25	71.4%
	大東中央	23	7	30.4%
	枚方	44	31	70.5%
	門真	21	16	76.2%
	交野	41	19	46.3%
	香里園	16	11	68.8%
	くずは	98	66	67.3%
	守口	29	12	41.4%
	守口イブニング	15	10	66.7%
	寝屋川	39	26	66.7%
	大阪東	122	106	86.9%
	大阪城東	23	17	73.9%
	大阪城北	57	45	78.9%
	大阪鶴見	27	22	81.5%
	合計	590	413	70.0%

	クラブ名	会員数	登録人数	%
I M 第6組	大阪	238	148	62.2%
	大阪イブニング	9	7	77.8%
	大阪グローバル	25	9	36.0%
	大阪平野	59	47	79.7%
	大阪城南	42	42	100.0%
	大阪中之島	30	19	63.3%
	大阪咲洲	21	16	76.2%
	大阪東南	30	30	100.0%
	大阪天満橋	42	30	71.4%
	大阪天王寺	46	46	100.0%
	大阪帝塚山	40	39	97.5%
	合計	582	433	74.4%

	会員数	登録人数	%
2025年 9月30日	3502	2689	76.8%

第2660地区 RC及びRAC 会員の状況 (9月末)

拡大増強委員会
2025-26年度 委員長

樋口 武英
(大阪東RC)

1. ロータリークラブ 会員数

I M	クラブ名	9月					
		9/30 会員数	入会	退会	女性 会員	7/1～累積 入会	退会
I M 第1組	池田	31	0	0	5	5	0
	池田くれは	31	0	0	3	0	0
	箕面	33	0	0	4	0	0
	大阪水都	17	0	1	5	0	4
	大阪中央	43	0	0	8	3	0
	(ミレニアムズ衛星クラブ)	5			3		
	大阪北梅田	50	0	0	4	2	0
	大阪北	207	4	0	0	7	1
	大阪大淀	34	0	0	1	1	0
	大阪そねぎき	44	1	0	12	2	0
	大阪梅田	55	0	0	13	0	0
	(コネクト衛星クラブ)	6			2		
	大阪梅田東	25	0	2	0	0	2
	豊中	27	0	0	2	0	0
	豊中千里	41	0	0	6	0	0
	豊中南	24	0	0	3	0	0
	小計	662	5	3	66	20	7
I M 第2組	茨木	29	0	1	4	0	1
	茨木東	18	0	0	5	0	1
	茨木西	29	0	0	6	1	1
	大阪東淀ちゃやまち	19	0	0	2	0	0
	大阪北浜	25	25	0	7	25	0
	大阪淀川	19	0	0	5	2	0
	千里	19	0	0	2	0	0
	千里メイプル	15	0	0	4	0	0
	摂津	37	0	0	3	0	0
	新大阪	23	0	0	2	0	0
	吹田	50	1	2	9	2	2
	吹田江坂	23	0	0	3	0	0
	吹田西	41	0	1	0	4	2
	高槻	49	0	0	7	1	0
	高槻東	32	0	0	0	0	0
	高槻西	19	0	0	0	0	0
	小計	447	26	4	59	35	7
I M 第3組	大東	36	1	0	1	1	0
	大東中央	23	0	0	10	2	0
	枚方	43	0	1	3	1	2
	門真	21	0	0	4	0	0
	交野	41	0	0	2	1	1
	香里園	16	0	0	1	2	0
	くずは	98	2	0	8	3	1
	守口	29	0	0	5	2	2
	守口イブニング	15	0	0	3	0	0
	寝屋川	39	1	0	3	2	0
	大阪東	121	1	1	8	3	3
	大阪城東	23	0	0	5	0	0
	大阪城北	57	0	1	6	0	1
	大阪鶴見	27	0	0	3	2	0
	小計	589	5	3	62	19	10

I M	クラブ名	9月					
		9/30 会員数	入会	退会	女性 会員	7/1～累積 入会	退会
I M 第4組	東大阪	59	0	0	3	1	0
	東大阪東	67	0	1	12	5	2
	(衛星クラブ：フューチャー)	16			3		
	東大阪西	17	0	0	0	0	0
	東大阪中央	15	0	0	3	0	0
	東大阪みどり	14	0	0	0	0	0
	大阪上方	24	0	0	7	0	0
	大阪柏原	22	0	0	1	0	0
	大阪御堂筋本町	46	0	0	6	2	0
	大阪難波	79	0	1	4	2	1
	大阪ネクスト	20	0	0	5	0	0
	大阪南	204	0	0	17	4	3
	(衛星クラブ：なみはや)	6			0		
	八尾	59	1	0	3	2	1
	八尾ガーデン	50	0	0	14	50	0
	小計	676	1	2	75	66	7
I M 第5組	大阪堂島	45	0	0	7	0	2
	大阪フレンド	22	3	0	4	3	0
	大阪朋友	23	0	0	1	0	0
	大阪西北	26	0	0	0	0	0
	大阪リバーサイド	27	0	0	2	1	1
	大阪船場	45	1	0	7	1	0
	大阪心斎橋	40	0	0	2	1	1
	大阪西南	96	0	0	25	1	1
	(衛星クラブ：ステラ)	6			1		
	大阪ユニバーサルシティ	42	0	0	7	0	0
	大阪アーバン	26	0	0	4	1	0
	大阪うつぼ	41	0	0	8	1	0
	大阪西	109	1	0	10	2	0
	小計	542	5	0	77	11	5
I M 第6組	大阪	237	3	1	8	12	1
	大阪イブニング	9	0	1	2	0	1
	大阪グローバル	25	1	0	4	4	0
	大阪平野	59	0	0	6	3	3
	大阪城南	42	0	0	1	0	1
	大阪中之島	30	0	0	3	2	0
	大阪咲洲	21	0	0	1	2	0
	大阪東南	30	0	0	5	1	0
	大阪天満橋	42	0	0	1	0	0
	大阪天王寺	46	0	0	3	0	0
	大阪帝塚山	40	0	0	5	2	0
	小計	581	4	2	39	26	6
	合計	3497	46	14	378	177	42

○データは10/10現在の my rotary に基づきます。

2. ローターアクトクラブ 会員数

(データは10/10現在のmy rotaryによる)

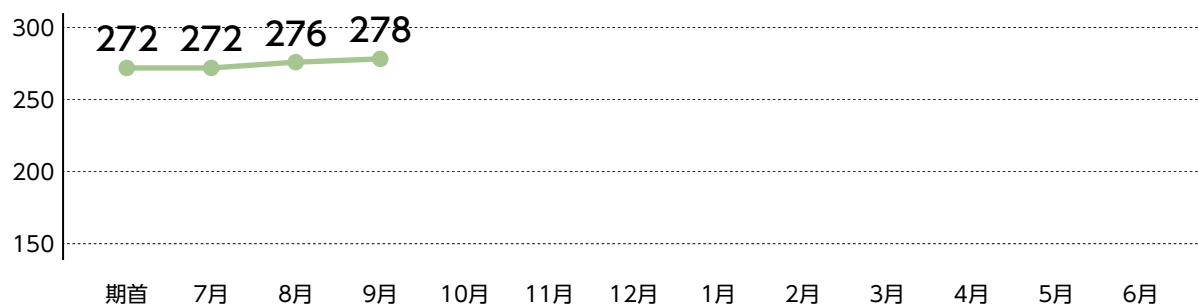
RAC名	7/1 会員数	9/30 会員数
池田	10	11
大阪中央	6	6
大阪北梅田	8	8
大阪北	18	13
茨木	14	10
大阪淀川	8	8
新大阪	1	1
吹田	10	10
枚方	11	11
守口	5	5
寝屋川	1	1
大阪東	26	19
東大阪	4	4

RAC名	7/1 会員数	9/30 会員数
大阪難波	15	15
大阪南	16	15
八尾	16	16
大阪西南	13	13
大阪ユニバーサルシティ	9	9
大阪西	7	7
大阪	21	30
大阪城南	9	9
大阪天満橋	5	7
大阪帝塚山	8	8
関西大学	12	27
大阪学院大学	11	9
池田くれば大阪大学	8	6
合計	272	278

3. RC 月末会員数の推移

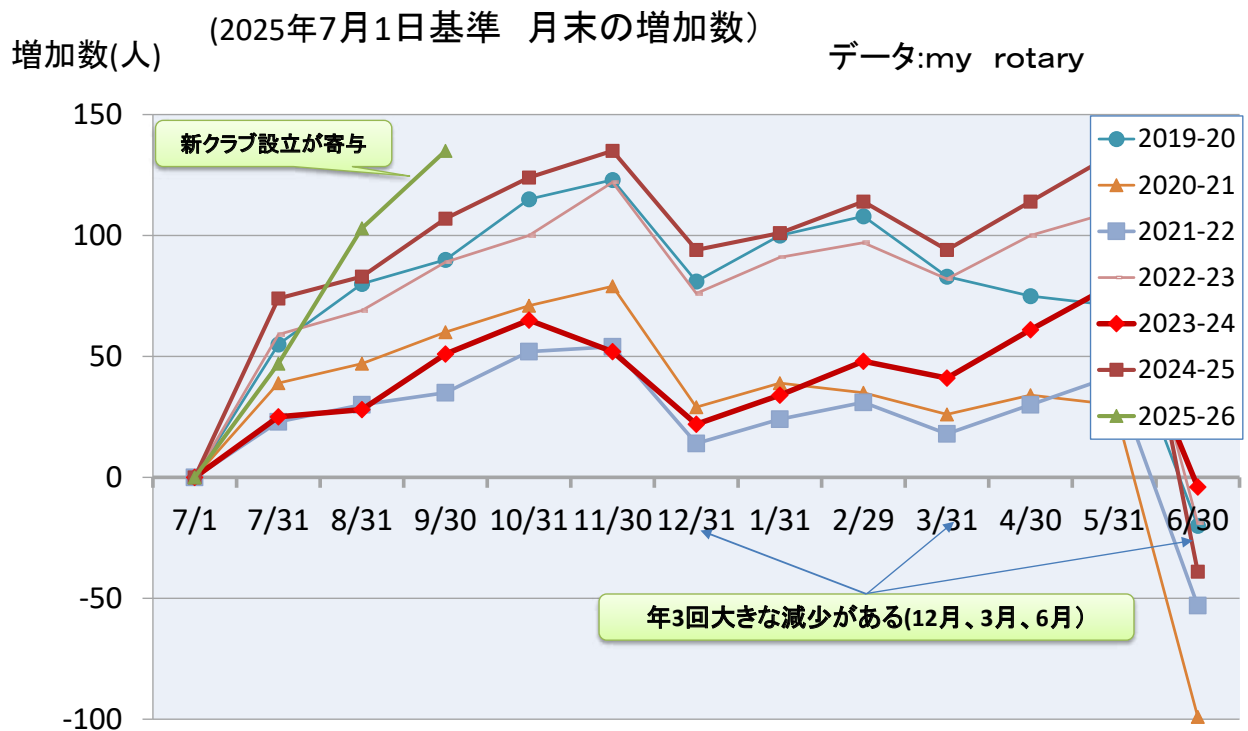


4. RAC 月末会員数の推移



- ★ 各クラブにおかれましては、引き続き会員増強へのご協力をお願いいたします。
- ★ 会員の入退会がありましたら、速やかに「my rotary」への入力をお願いします。

第2660地区のRC月別会員増加数



ロータリー財団／米山奨学委員会

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはポール・ハリス・フェローです。(2025年8月・9月)

氏 名	クラブ名
名村 美紀	東大阪中央
安積 輝義	枚方
千葉 裕子	枚方

氏 名	クラブ名
塩山 等	枚方
吉原 毅	枚方
緒方 秀樹	交野

氏 名	クラブ名
沖 大作	大阪そねざき

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2025年8月・9月)

氏 名	回	クラブ名
白川 京林	1	枚方
富田 典良	1	枚方
仲宗根 宏樹	2	枚方
吉田 収	2	枚方
今堀 均	2	交野
伊藤 元英	2	交野
長田 恭子	3	交野
田中 有	7	交野
木本 辰也	8	交野
藤井 良郎	3	守口イブニング

氏 名	回	クラブ名
金崎 正明	3	守口イブニング
大島 栄子	3	守口イブニング
柳本 幹男	3	守口イブニング
吉岡 章夫	3	守口イブニング
樋上 重夫	4	守口イブニング
石谷 隆子	2	守口
金沢 伸吉	3	大阪堂島
山野 拓也	3	大阪そねざき
荒川 弘也	4	大阪そねざき
安田 正幸	1	大阪城北

氏 名	回	クラブ名
家喜 俊也	2	大阪城北
岡 新之助	2	大阪城北
服部 貢	3	大阪城北
新堂 博	8	大阪城北
西村 元秀	2	吹田西
西本 恵美子	7	高槻
藤原 安雄	3	豊中千里
小西 康仁	4	豊中千里
栗田 正憲	4	豊中千里

ベネファクター

次の方にベネファクターの称号が贈られました。(2025年8月・9月)

氏 名	クラブ名
榎原 一滋	吹田西

2025年10月5日 MyROTARYレポート確認時点

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2025年8月・9月)

氏 名	回	クラブ名
明瀬 大輔	3	枚方
岩上 高幸	2	茨木西
宮里 唯子	4	茨木西
田村 英明	5	茨木西
馬場 孝志	7	茨木西
大森 保子	7	茨木西
田崎 一人	1	交野
森川 正敏	1	交野
佐々木 啓益	1	交野
長田 恭子	2	交野
久門 哲男	2	交野
田中 有	5	交野

氏 名	回	クラブ名
石谷 隆子	9	守口
長野 良雄	2	守口イブニング
藤井 俊章	3	守口イブニング
中道 孝治	4	守口イブニング
藤田 容子	1	大阪東
山本 博通	2	大阪東
廣田 雄一	7	大阪東
石田 貴志	14	大阪東
若林 紀男	102	大阪東
早瀬 道圓	143	大阪朋友
矢野 清治	3	大阪御堂筋本町
橋本 修	3	大阪御堂筋本町

氏 名	回	クラブ名
松本 憲旺	4	大阪御堂筋本町
武島 秀吉	4	大阪御堂筋本町
打垣内 尚雄	5	大阪御堂筋本町
富田 進	7	大阪御堂筋本町
櫻井 勲	8	大阪御堂筋本町
坂中 良郎	8	大阪御堂筋本町
吉川 健之	10	大阪北
桑原 健郎	4	大阪南
松下 浩章	1	高槻
高橋 貞夫	6	豊中千里

米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。(2025年8月・9月)

クラブ名	回
大阪東RC	140
大阪朋友RC	4

クラブ名	回
大阪御堂筋本町RC	53
豊中千里RC	16

敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

田 中 哲 男 会員 (東大阪東RC) 2025年9月24日 逝去 享年76歳

会長、理事

米山功労者マルチプル、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、ベネファクター

梅 本 禎 親 会員 (大阪西南RC) 2025年10月7日 逝去 享年85歳

副会長

山 中 卓 会員 (くずはRC) 2025年10月20日 逝去 享年91歳

会長、社会奉仕委員長、SAA、国際奉仕委員長

米山功労者マルチプル、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

Field Engineering Contractor

東洋技研株式会社

代表取締役社長

樋口 武英 (大阪東RC)

地区拡大増強委員会 委員長



〒531-0072 大阪市北区豊崎4-12-17
TEL (06) 6377-8481
✉ takehide.higuchi@toyogiken.net

レイ興産株式会社

山本 博之 (大阪東RC)

地区インターアクト委員長

〒543-0036 大阪市天王寺区小宮町3-8-203
TEL (06) 6774-2466
✉ Afcyq102@oct.zaq.ne.jp

不動産賃貸業

株式会社 一人

代表取締役

中島 一 (くずはRC)

地区RYLA委員長

〒573-1165 枚方市都丘町3-38
TEL (072) 840-2717
✉ nkjmre97@gmail.com

家具製造

タカラスタンダード株式会社

代表取締役会長

渡辺 岳夫 (大阪RC)

直前会長

〒536-8536 大阪市城東区嶋野東1-2-1
TEL (06) 6962-1500
✉ hisyo@takara-standard.co.jp



美しい人生を、かなえよう。

タカラベルモント株式会社

代表取締役会長兼社長

吉川 秀隆 (大阪RC)

PDG



〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋2-1-1
TEL (06) 6211-2830
✉ yoshikawa@takara-net.com

今を支え、明日を創る エネルギーとその先へ

中谷エネテック株式会社

代表取締役社長

中谷 庄司朗 (大阪北RC)

会長

〒552-0022 大阪市港区海岸通1-5-22
TEL (06) 6573-7651
✉ 01shoshiro@nakatani.co.jp



水道用器具製造

株式会社 タブチ

会長

田淵 宏政 (大阪北RC)

地区常任幹事、地区大会実行委員長



〒547-0023 大阪市平野区瓜破南2-1-56
TEL (06) 6709-5575
✉ hiromasa@tabuchi.co.jp

魅せるパッケージ 語るブランド

高田紙器株式会社

代表取締役

高田 祥宏 (大阪北RC)

会長エレクト、地区大会副実行委員長

〒581-0039 八尾市太田新町7-25
TEL (072) 920-2366
✉ takada@takada-shiki.com



水道関連サービス

クリアウォーターOSAKA株式会社

専務取締役

田中 計久 (大阪北RC)

地区副代表幹事



〒541-0053 大阪市中央区本町1-7-7-6F
TEL (06) 6121-6025
✉ ka-tanaka@clearwater-osaka.co.jp

弁理士

辻本法律特許事務所

所長

辻本 希世士 (大阪北RC)

地区常任幹事

〒542-0064 大阪市中央区上汐2-6-20 ナイスワンビル
TEL (06) 6766-6111
✉ kt@tm-pat-law.com



月信編集委員会からのお願い

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX または E-mail にてお願い致します。
折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所に必着でお送り下さい。
原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用用紙にてお願いいたします。
専用用紙はガバナー事務所にお問合せいただくか、地区ホームページからもダウンロードいただけます。

2025-26年度 国際ロータリー 第2660地区 ガバナー事務所のご案内

ガバナー 吉川 健之
地区代表幹事 森本 尚孝
地区副代表幹事 田中 計久 豊田 崇克 廣瀬 哲三

所在地

〒541-0052
大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6階
TEL 06-6264-2660 FAX 06-6264-2661
E-mail gov@ri2660.gr.jp

ホームページ

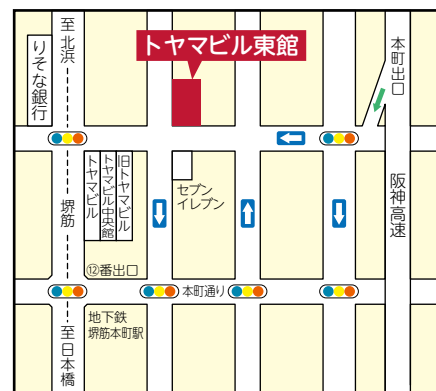
<https://www.ri2660.gr.jp/>

勤務時間

9:30~18:00

休日

土曜、日曜、祝日 夏季休暇 8/12(火)~15(金) 冬季休暇 12/29(月)~1/2(金)



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 ⑫番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております(最多36名)。詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

月信編集委員会

ガバナー
吉川 健之 (大阪北RC)

地区代表幹事
森本 尚孝 (大阪北RC)

地区常任幹事(ガバナー月信)
辻本 希世士 (大阪北RC)

Rotary
District 2660



国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6階
TEL : 06-6264-2660 FAX : 06-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 Japan
TEL : +81-6-6264-2660 FAX : +81-6-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp